

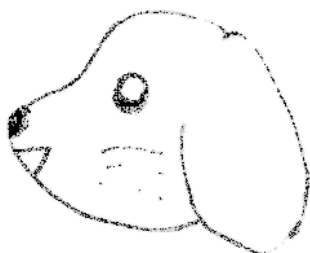
(2) 子どものゆたかな体験と仲間づくりを支えます

子どもはゆたかな体験や、子ども同士の遊びによって成長していきます。市では自然環境に恵まれた地域性を最大限に生かし、自然とのふれあいや遊び空間として活用していきます。また、子どもが安心して集い、ゆたかな交流ができる児童館や「放課後子ども教室」など、子どもの居場所と交流の場の充実に取り組んでいきます。

①自立を育む体験活動を応援します

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H20年度)	目標値・実施内容 (H22～26年度)	評価の方法
1	文化振興活動事業	児童青少年課	子どもと保護者	音楽や演劇鑑賞(親子のファミリーコンサート、親子演劇鑑賞会など)を通じて子どもの情操を培い、親子の触れ合いや対話の機会を設ける。	未実施	検討	参加人数
2	子どもの体験事業	公民館 生涯学習課 経済課 農業委員会 児童青少年課	子どもと保護者	「子ども体験講座」「学習体験収穫」「わんぱく団活動」などを行う。	公民館/3講座、16回、543人 生涯学習課/清里山荘自然体験教室年2回実施、夏季参加者人数43人、冬季44人 経済課・農業委員会/学童収穫体験事業(市内小学校9校、参加児童1,632人) 農家見学、出前講座(市内小学校9校、1～3年生、参加児童1,447人) 職場体験事業(市内中学校4校、参加生徒54人) 児童青少年課/わんぱく団活動5日間累計375人参加	公民館/継続 生涯学習課/継続 経済課・農業委員会/継続	公民館/利用者数 生涯学習課/参加人数 経済課・農業委員会/参加生徒数、児童数、世帯数 児童青少年課/参加人数
3	各種スポーツ事業	生涯学習課(スポーツ振興係)	子どもと保護者など	親や指導員も参加し、子どもとの交流を図れるよう「少年少女野球教室」「ジュニアサッカーフェスティバル」「親子体操教室」などを実施する。	①少年少女野球教室 参加者数139人(1回実施) ②ジュニアサッカーフェスティバル 参加者150人(1回実施) ③親子体操教室 参加者数152人(全16回) アンケートによる満足度:良 そのほか「水泳教室」41人(全10回)、「なんでもやってみようスポーツ教室」21人(全8回)を実施	①継続 ②継続 ③継続	①利用児童数 ②利用児童数 ③アンケートによる満足度
4	図書館ボランティアとの協働	図書館	子ども	おはなし会をボランティアと協働で行う。	本館、東分室、緑分室において、おはなし会をボランティアと協働で行った(本館3回79人、東分室1回14組、緑分室24回707人)	継続	実施箇所数

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H20年度)	目標値・実施内容 (H22～26年度)	評価の方法
5	図書館事業	図書館	子ども	貸出しサービス、レファレンスサービス(参考業務)、子ども対象の各種事業(おはなし会・工作の会・映画会)、ヤングアダルトサービス、学校図書館室との連携・援助・資料の収集と組織化・他市図書館との相互貸借、移動図書館の巡回を行う。	おはなし会／本館45回877人、東分室4回114人、緑分室22回707人 おたのしみ会／本館2回42人、東分室1回25人 映画会／本館1回97人 学校、学級、ボランティア団体への団体貸出 小学生の1日図書館員(東1回5人、緑1回9人) 中学生の職場体験(本館・東・緑各1回、計3人) 中学生の職場訪問(本館1回2人)	充実	利用者数
6	土曜日における受入れ事業	児童青少年課 公民館 図書館 生涯学習課(スポーツ振興係)	子ども	土曜日に、体育施設・図書館・児童館・公民館などの公共施設を子どもへ開放する。また、子どもが参加できるさまざまな事業を開催する。	児童青少年課／土曜日実施の事業 82回 延べ3,220人 公民館／子ども体験講座を2講座7回開催、延べ参加人数120人 図書館／緑分室において月1回土曜日のおはなし会を実施 (小学生の部)全10回・294人参加 (幼児・小学生の部合同)全2回、113人参加 生涯学習課(スポーツ振興係)／ 毎週土曜日実施 ①総合体育館プール無料開放(9時～正午)3,341人 ②土曜スポーツクラブを実施(9時～正午)1,404人	児童青少年課／充実 公民館／継続 図書館／充実 生涯学習課(スポーツ振興係)／ ①継続 ②継続	児童青少年課／参加人数 公民館／講座数 図書館／参加者数 生涯学習課(スポーツ振興係)／ ①利用児童数 ②利用児童数
7	中・高校生ボランティアの育成	児童青少年課	12歳～18歳の子ども	中・高校生ボランティアを育成する。	小金井市児童館ボランティア登録者477人	充実	登録・参加者数
8	地域少年少女スポーツ団体への支援	生涯学習課(スポーツ振興係)	地域の少年少女スポーツ団体	体育協会との連携により、少年少女スポーツ団体に対し、財政的支援を行う。	10団体447人 団員交流大運動会(参加者700人)や、運動適性テスト(参加者329人)など年間を通して活動を行っている。	継続	利用児童数



②子どもの居場所と交流の場を充実します

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H20年度)	目標値・実施内容 (H22～26年度)	評価の方法
1	子ども家庭支援センター（ゆりかご）事業	子育て支援課	子どもと保護者	親子が自由に遊ぶ場を提供し、職員が支援をすることにより親子の交流を促進する。子育てに関わる情報の提供や情報交換を行う活動の拠点、母親の自主活動を支援し子育てグループの指導者育成、ボランティア活動に関する情報収集や情報提供などを行う。	親子遊びひろば利用者数 22,950人	親子の交流と仲間作り支援	利用人数 ボランティア登録数 ホームページアクセス数
2	児童館事業	児童青少年課	子どもと保護者	中・高校生ボランティアの育成、子育て支援グループの活動支援、施設の整備、開館時間の延長など。子どもの意見を取り入れながら、新たな児童館設置を行う。また、中・高校生世代の子どもの利用を推進していく。	東児童館を除く3館において、平成20年4月7日～7月18日、平成20年9月1日～9月29日、平成21年3月2日～3月23日に開館時間を午後5時30分までとした（土曜日は現行とおり）。104日（貫井南は94日）3館計4,484人参加 東児童館については、常時午後6時まで開館。282日、4,207人	新設については財政状況を踏まえ運営方法等含め今後の検討課題	来館者数
3	移動児童館（わんぱく号）	児童青少年課	子どもと保護者	児童館に遠い地域の子どもへの支援活動として、ボランティアグループの協力により実施する。	7月、8月、10月を除く毎月第3土曜日くじら山にて活動（9回758人）	継続	参加人数
4	小学校の校庭開放事業	生涯学習課	子どもと保護者	「遊び場開放」は子どもと保護者を対象に、各校に指導員1名を配置し、遊び場として開放。「登録団体開放」は教育委員会に登録申請し、承認を受けた少年スポーツ団体に開放する。	夏休みを除く毎月土、日、祝祭日。年末・年始の6日間を除く冬休み及び春休み。午前午後をスポーツ団体に開放。ただし午後はスポーツ団体と遊び場の併用。遊び場開放開催回数延べ507回、参加者数延べ9,910人。登録団体開放延べ799回、参加者数延べ72,257人。9校にて開放実施。	継続	参加人数（登録団体開放・遊び場開放）
5	公園等遊べる施設の整備等	環境政策課 児童青少年課 その他関係各課	市民	子どもからお年よまでの憩いの場・交流の場、青少年が安心して遊べる魅力ある場（プレイパークなど）の環境づくり、地域のコミュニティ活動の活発化、子どもの健全育成などを行う。	環境政策課／公園等の維持管理 児童青少年課／子どもの健全育成活動	環境政策課／継続 児童青少年課／継続	
6	保育所・学童保育所等施設の開放	保育課 児童青少年課	子どもと保護者、子育てグループ	公立保育所での日曜日園庭開放、学童保育所での施設開放（午前中）、民間保育所への施設開放の働きかけを行う。	保育課／日曜日園庭開放は未実施（日曜以外各園により曜日、回数等は異なるが実施している。） 児童青少年課／継続 学童保育所を利用した子育てひろば事業、学童保育所4ヶ所（たけとんぼ、まえはら、みなみ、あかね学童保育所）で週1回程度実施、計133回1,677人利用	保育課／検討（日曜以外は継続） 児童青少年課／継続	保育課／利用者数 児童青少年課／利用者数

番号	事業名称	担当課	対象	事業の内容	現況 (H20年度)	目標値・実施内容 (H22～26年度)	評価の方法
7	子どもを見守る家	指導室	市民	登下校時への不審者に対する一時的緊急避難所としての「子どもを見守る家(カンガルーのポケット)」の設置を支援する。	登録者数1,202件 健全育成推進協議会での情報交換	継続	登録者数
8	放課後子どもプラン	生涯学習課	子ども	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の方々の参画を得て、子どもに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより子どもが地域社会の中で、心ゆたかで健康やかに育まれる環境づくりを推進する。	平成19年度から「放課後子ども教室推進事業」として実施。9小学校区、38事業、参加者26,495人	充実する方向で検討	参加人数・実施回数

